アンビシャス運動は県民運動です

みんなで遊ぼう みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所　２０１１。６月　№１１６

国分アンビシャス広場だより

国分アンビシャス広場ｈｐ
http://www.f-icq.com/ambitious

6･7･8月の広場のある日

	広場開催日	囲碁教室	広場
6月	4日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	11日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	18日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	25日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
7月	2日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	9日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	16日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	23日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	30日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
8月	6日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	13日（土）	休み	休み
	20日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	27日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00

※広場では初心者に卓球の指導しています

シニア見守りボランティア募集

アンビシャス広場で子供たちが遊ぶのを見守る手伝いをしていただく方を募集しています。土曜日の午後、月に１回で結構です。見守りだけで特に何かを教える必要はありません。

国分アンビシャス広場委員会　９２４－０５８０（藤田）

和ごま　ちびっ子指導員大活躍

ちびっこ指導員Ｂ級は今までに四四名が誕生しました。すでに高校生になった子もいます。今年は嘉麻市からも指導員試験を受けに来ました。一〇年前国分アンビシャス広場は異年齢の子とも社会をつくるために開設しましたがなかなか子どもだけの社会はできませんでした。そこで和ごま競技普及協会で指導員試験を行い七人の指導員が誕生しました。それから指導員を中心に高学年から幼稚園までの子ども社会ができました。元気のない子が「こま」を回せるだけでその社会に参加し、みるみる元気になります。指導員は各地から指導の依頼があったときには指導に出かけますが、本来の役割は広場でけんかごまの団体戦を行うことです。人選してチームつくり、戦いの大将として先頭に



Ａ級に認定された左から潮崎、島元、金井、古跡君

たって戦わないといけません。小さい子から認められるためにはこまの技術を磨かないといけません。指導員自身がいろんな勉強をしています。五月一四日には団体戦のチームづくりと小さい子の指導に功績があり、手のせで一〇分以上の技を身に付けた六年生のＢ級指導員四名にＡ級の認定をしました。



３時間の新記録に挑戦しました（5月5日）

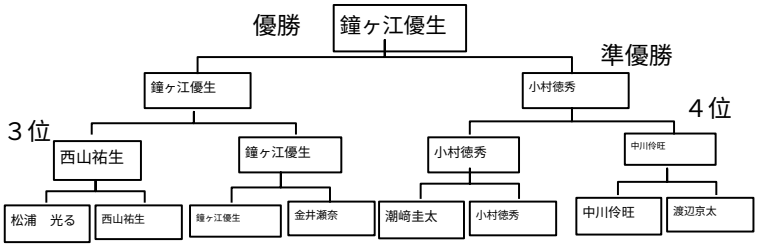
潮崎圭太君が１時間２３分１２秒
林君と島元君は３６分でした。

子どもの日 天満宮和ごま大会



団体戦優勝チーム

個人戦は、予選（手のせとこま起こし）を勝ち抜いた１６名が激しい戦いを繰り広げました。ベスト８からの戦いはつぎのとおりです。鐘ヶ江君優勝、２位は小村君でした。



天満宮こども囲碁大会に広場から７名が参加しました。少しずつ強くなっています。（５月８日）





ちびっこ指導員６名が天満宮で初めての子にこま回しの指導し大変喜ばれました。（５月４日）。





広場についてのお問合せ　TEL 924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子

広場は、未就学児は、ボランティアの目が届きません保護者同伴でお願いします